

2013 年 11 月 8 日

株式会社産業革新機構
株式会社みずほ銀行

日本発の医療機器技術の商業化成功モデルの構築を目指す
MedVenture Partners(株)の設立及び
それに伴う医療機器インキュベーションファンドへの出資について

株式会社産業革新機構（以下「INCJ」）（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：能見公一）と株式会社みずほ銀行（以下「みずほ銀行」）（本社：東京都千代田区、取締役頭取：佐藤康博）は、日本発の医療機器技術の商業化成功モデルの構築を目的とする MedVenture Partners 株式会社（以下「MPI」）を設立し、当該会社が運営する医療機器インキュベーションファンド（「MPI-1 号投資事業有限責任組合」）に 60 億円を上限とする出資を行うことを決定しました。

現状の日本においては、臨床ニーズ及び市場ニーズを踏まえ事業化に向けて早期に案件を絞り込んでいくプロセスを担う事業主体及び経営人材が極めて少なく、かかるプロセスに必要な資金が不足している状況が存在しています。また、医療機器に関する優れた技術シーズがあっても臨床ニーズ及び市場ニーズを把握できず事業化できないベンチャー企業や初期の段階で資金の不足により事業化が断念された事例等が存在しており、アイデアが生まれる大学、研究機関と医療機器メーカーが期待する医療機器ニーズ及び事業ステージにギャップが存在しています。このように医療機器分野における日本の大学及び中小企業等が保有する技術シーズを、臨床ニーズ及び市場ニーズを踏まえ、事業性評価、事業化デザイン、初期開発等の医療機器インキュベーションを行い、国内外のインキュベーション機関を活用して商業化の道筋を整え、医療機器メーカー等に売却することは我が国の医療機器産業の競争力を高めていく上で重要な課題です。

こうした課題を踏まえ、MPI では、医療機器開発プロジェクトを選定し、当該選定した各開発プロジェクトのプロジェクトマネジメントを行い、開発プロジェクトごとに医療機器メーカーや医療機器ベンチャーへ売却することを想定しています。また、プロジェクトごとに知財、薬事、試作品製作、非臨床試験などにおいて国内外の外部専門家を活用するとともに、プロジェクトによっては国内外のインキュベーション機関（大学等の附属機関、民間企業または研究機関）と連携していく予定です。

本投資は、我が国の産・学・官が密接に連携し医療機器分野における日本の大学・研究機関及び中小企業等が保有する技術シーズを、医療機器メーカーへ橋渡しを行い、商業化の道筋を整えることを目指します。短期的には日本発の医療機器技術の商業化成功モデルの構築に注力し、中期的には日本における医療機器のインキュベーション環境の整備、そして長期的には日本の医療機器の産業基盤の発展に寄与する効果も狙います。

INCJ は、MPI 及び当該ファンドに対して出資を行うとともに、MPI に対して社外取締役等の派遣を通じたサポートを行います。また、日本の医療機器産業に対する資金供給の呼び水としての資金提供にとどまらず、当該ファンドを通じて革新的な医療機器技術の事業化を促進する事業環境の整備など日本のライフサイエンス産業の活性化に貢献していきます。

みずほ銀行は、当該ファンドを通じて医療機器開発にリスクマネーを供給し、次世代の成長産業である医療機器産業の育成に貢献していきます。

MedVenture Partners 株式会社（メドベンチャーパートナーズ）について

設立日	2013 年 10 月
本社所在地	東京都千代田区丸の内 1 丁目 4 番 1 号
代表取締役	大下 創（おおした はじめ）

MPI-1 号投資事業有限責任組合について

設立日	2013 年 11 月
所在地	東京都千代田区丸の内 1 丁目 4 番 1 号
コミットメント総額	60 億円（うち INCJ コミットメント額上限約 44 億円）

株式会社産業革新機構（INCJ）について

INCJ は、2009 年 7 月にオープンイノベーションの推進を通じた次世代産業の育成を目指して、法律に基づき設立された会社です。総額約 2 兆円の投資能力を有しており、革新性を有する事業に対し出資等を行うことで産業革新を支援することをミッションとしています。

INCJ は、投資・技術・経営等で多様な経験をもつ民間人材によって運営されており、法令に基づき、当社内に設置している産業革新委員会にて、政府の定める支援基準に従って投資の可否の判断を行い、日本の産業革新に資する投資を実施いたします。INCJ では、これまでに合計 52 件・総額約 6500 億円の投資決定を発表しました。当面、環境エネルギーにも関連するエレクトロニクスや IT の分野、バイオ・ライフサ

イエンス分野、水ビジネス等インフラ関連分野などにおいて、知財ファンドによる先端的な基礎技術の事業展開、ベンチャー企業等の事業拡大、技術等を核とした事業の再編・統合、海外企業の買収等による積極的な海外展開などに対してハンズオン投資を行ってまいります。

株式会社みずほ銀行について

発足日	2013 年 7 月
本社所在地	東京都千代田区丸の内 1 丁目 3 番 3 号
取締役頭取	佐藤 康博（さとう やすひろ）
ホームページ	http://www.mizuhobank.co.jp/index.html

（本発表資料のお問い合わせ先）

(株)産業革新機構 企画調整室 伊藤・相田・望月
東京都千代田区丸の内 1－4－1
丸の内永楽ビルディング 2 1 階
電 話：03－5218－7200（大代表）

(株)みずほ銀行
コーポレート・コミュニケーション部 広報室 坂内
東京都千代田区丸の内 1－3－3
電 話：03－5252－6574